



大会開催にあたって

大会会長 根 津 嘉 澄
(東武鉄道株式会社 取締役会長)

子供たちの笑顔はいつの時代においても輝きを失わず、私たちを魅きつけて止みません。その笑顔は私たちの心を洗い、前に向かって歩いていく活力を与えてくれます。また、限りない可能性と未来を信じて疑わない純粋な気持ちを表し、生き活きと躍動する子供たちの姿こそが社会の活力を示す証ではないかと考えます。

私たち東武グループは1都4県を中心として、人々の暮らしや夢、希望を日々繋ぐお手伝いをさせていただいております。

沿線地域の皆様とともに力をあわせ、子供たちを見守り、育み、その限りない可能性を十二分に発揮させられる社会を築き上げていきたいと考えます。

鉄道が沿線地域をつないでいるように、子供たちを育む輪を大きな沿線の輪として拡げていくお手伝いをさせていただきたいと考えております。そして、子供たちを通じて各地域間の交流が深まり、地域の枠を越えた連携の中で子供たちの成長を見守る社会ができることを望んでおります。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年度は大会開催を断念し、2021年度はサッカー大会の一部試合を除いて中止いたしました。コロナ禍で活動の場を奪われている子供たちを応援したいという思いから、東武鉄道杯への出場を目指していた沿線の全チームを対象に、タオルの贈呈や、抽選で東京スカイツリー®・東武動物公園へのご招待、沿線関係諸団体が主催する少年野球大会へのメダルの寄贈、東武商事・東武ストアによる協賛品の贈呈、ならびに子供たちが活動・活躍する場として、大会に代わる1日限りの交流試合の開催等を行いました。そして昨年度は、関係者の皆様方のご協力のもと、3年ぶりに野球大会とサッカー大会を開催し、子供たちの輝く笑顔と元気あふれるプレーを見ることができました。本年度も、本大会が子供たちの輝く笑顔の絶えない、健やかな少年少女を育む一助になれば幸いです。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係者の皆様方に厚くお礼申し上げますとともに、出場する選手一人ひとりのご活躍とご健闘をお祈りいたします



東武鉄道は
「令和4年度東京都スポーツ推進企業」
に認定されました。